

地域に根差した身近な奉仕を広げよう

赤十字奉仕団は、「奉仕」の精神のもと、赤十字の使命とする人道的な活動の実施を目的として結成された奉仕者組織です。地域と協力しての炊出しや救急法の訓練、福祉施設での奉仕活動、安全な日常生活を送るための講習会、赤十字会費の募集などの活動を通じて、支え合い、助け合う温かなコミュニティづくりを目指しています。

問い合わせ 社会福祉課 渡辺結可里 ☎0070

委員長・副委員長からのメッセージ



活動への参加が
地域の「絆」づくりにも

牧之原市赤十字奉仕団委員長
(相良分団長)

八木 公代 さん

私の地区は、世帯ごとに奉仕団員の順番が回ってきます。そのため、地区全体が団員です。若い頃は、奉仕団員と子どもたちの学校役員などを掛け持ちしながら、忙しく活動していました。そして、日々の時間にゆとりができた今、委員長を務めさせていただいています。

昨年、救急法短期講習で初めてAEDを使用しました。災害・事故時など、その場に居合わせた自分は何ができるだろうか。支援を待つのではなく、自分たちで行動しなければと思いました。講習では、自他共に守り、傷病者を正しく救助し、医師または救急隊に引き継ぐまでの救急手当などを学びました。

炊き出し訓練・救急法講習など、さまざまな事業に参加することや、福祉施設への奉仕活動などで、団員同士の情報交換ができます。また、他愛もない会話は、地域の「絆」づくりにもなっていると思います。

今後も、ご理解ご協力をお願いいたします。



災害に見舞われたとき
少しでも役に立てるように

牧之原市赤十字奉仕団副委員長
(榛原分団長)

赤堀 厚子 さん

牧之原市赤十字奉仕団には4年前に入団し、その後3年目に榛原分団長、牧之原市赤十字奉仕団副委員長になりました。

奉仕団に入団する前は「皇居の庭を掃除する団体」という印象でしたが、町内の奉仕団員の勤めもあり、私にもできると思い入団しました。役員になってからも、町内の奉仕団員に助けられ、また、前委員長に業務内容を教えてもらいながらやってきました。その際は、大変助かりました。

本年度の奉仕団活動に関しては、コロナ禍・梅雨時期の長雨のために中止が増え、奉仕ができなくなったのが心残りです。

今後はコロナ禍共存、台風の大型化、ゲリラ豪雨など、地域が災害に見舞われたとき少しでも役に立てるように、減災セミナーなどの講習会に参加していきたいと思っています。

地域の皆さまのご理解により、牧之原市赤十字奉仕団が、長く続くように願っています。今後も、ご協力をお願いいたします。

牧之原市赤十字奉仕団の主な赤十字事業の活動内容は「赤十字ボランティア」と「講習普及活動」です。

このようにさまざまな活動ができるのも市民の皆さまのおかげです。

今後も牧之原市赤十字奉仕団について多大なるご理解とご協力をお願いします。

1年間の主な活動内容

- ▶ 市内福祉施設奉仕活動
- ▶ 救急法短期講習
- ▶ 減災セミナー
- ▶ 榛原総合病院奉仕活動
- ▶ 市内福祉施設慰問
- ▶ 歳末助け合い募金活動



講習普及活動

救急法と減災セミナーを毎年実施しています。講習では、被災時に個人がとる行動、急な病人や怪我人への処置など、非常時における対処法を学んでいます。

赤十字ボランティア

毎月担当地区を決め、奉仕団員の皆さんにご協力いただきながら、市内社会福祉施設での奉仕活動や清掃活動など、地域に根差した活動を進めています。



牧之原市赤十字奉仕団では団員を募集しています

牧之原市赤十字奉仕団は、相良分団202人、榛原分団151人の計353人で活動しています。近年、奉仕団員数は減少傾向となり、奉仕団員がいない地区も増えています。

牧之原市赤十字奉仕団に入団して、地域のために活動してみませんか。興味のある人は、事務局に気軽にお問い合わせください。

【事務局】

牧之原市静波991番地1 総合健康福祉センターさざんか内
社会福祉課 担当：渡辺 ☎0070



歳末助け合い募金活動



赤十字奉仕団の皆さんへ「ありがとう」

榛原総合病院 総務課 片瀬 聡 さん

毎年、院内駐車場の草刈り作業をしていただき、ありがとうございます。本来であれば、私たち職員がやらなければならない作業ではありますが、赤十字奉仕団の皆さまの支えによって、より医療に集中することができる環境を整えることができています。皆さまからのご支援を活力として、さらに病院一丸となって医療に努めていきたいと思っています。今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。